

提出 順番	No. 8	令和 6 年 5 月 31 日 千前・午後 10 時 18 分受領
----------	----------	--------------------------------------

令和 6 年 5 月 31 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 小田 新紀



一般質問通告書

次のとおり通告します。

質 問 事 項	質 問 の 要 旨
<p>1 子どもたちの豊かな成長を支える教育課程の編成について</p>	<p>教育課程とは、学校教育の目的や目標を達成するため、目の前にいる子どもたちの心身の発達や地域の実情等を踏まえ、総合的に組織した学校の教育計画です。学習指導要領に基づきながら、各学校が創意工夫を凝らして自主的に編成していくものであります。</p> <p>標準授業時数を大きく上回った教育課程を編成・実施している学校があることから、2019年、文部科学省は改善を求める通達を出しました。</p> <p>全国的には、近年において、季節性インフルエンザや新型コロナウイルス感染症での学級閉鎖・学校閉鎖など、不測の事態に備えてという理由で、余剰時数を必要以上に多く確保している学校も見られました。</p> <p>また、教職員との十分な議論がない中で、教育委員会や管理職からの一方的な指示により、余剰時数を多く確保し過ぎているという事例も見られました。</p> <p>本町の教育委員会においては、学校現場の立場に立ち、子どもたちがゆとりを持って豊かな学びができるような教育課程の編成を支え続けることが必要と考え、以下について伺います。</p> <p>(1) 町内各学校における余剰時数の実態は。 子どもたちの過重負担になっていないか。また、教職員の働き方改革の観点からも適切に設定されているか。</p> <p>(2) 全教職員が主体となり、創意工夫された教育課程の編成を推進するために、教育委員会として取り組むべき支援は。</p>

2 全国、全道文化・
スポーツ大会参加助
成のあり方について

本町においては、かねてより各種全国・全道大会などへの出場に際し、参加に関する助成要綱を定め運用してきました。

子どもたちのたゆまぬ努力と関係者のご尽力により、芸術・音楽・スポーツ等においても、毎年優秀な成績を収められており、本助成も有効に活用されてきているところがあります。

しかしながら、昨今の各種大会規定の改訂、宿泊費の高騰、少子化、部活動地域移行など、子どもたちの芸術・音楽・スポーツ等を取り巻く環境が大きく変化してきています。

これまでも、随時見直しを図り要綱を改正してきているところではありますが、本助成の今後のあり方についての町の考えを伺います。

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。